PTA環境整備に感謝！

ＰＴＡの協力で、校舎の周りがすっきりしました。

２４日（日）ＰＴＡ環境整備部の皆さんが早朝作業を行いました。花壇やプランターの整備、側溝の泥上げ、落ち葉拾いを重点的にしていただきました。また、大規模改修工事に備えてプール脇駐車場につながる道路に砂利を敷く作業も、重機を使って行いました。ありがとうございました。今後も教育環境の整備にＰＴＡの方々のご協力よろしくお願いします。

体育授業サポート事業

秋田県では、体育の授業において、運動やスポーツの専門性を有する地域の人材や高等学校教員等を外部指導者として活用することにより、質の高い授業を展開し、運動が好きな児童の育成を図っています。淳城西小では毎年、能代高校体操部の指導のもと、器械運動を重点的に指導していただいています。２１日は２年生と６年生が、跳び箱の跳び方を指導していただき、高く美しく跳べるようになりました。１１月１１日には、３年生と６年生が、マット運動で技のコツを指導してもらいます。

楽団と歌のお姉さんがやってきます！

新型コロナウイルス感染症の影響下において、学校内外で子どもたちが文化芸術の鑑賞や体験・修得をする機会が多く失われていることが危惧されています。このため、学校等において実演芸術等をはじめとする多様な文化芸術の鑑賞・体験を享受できる機会を提供することを目的に、「子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業」が全国で展開されています。今年度、淳城西小もこうした機会に運よく恵まれて、教科書に沿ったクラシック音楽、楽器の紹介と解説、各楽器の聴き馴染みのあるソロ曲の演奏や元NHK歌のおねえさんによる日本の歌、童謡、馴染みのある有名アニメの主題歌や校歌の歌唱を聴くことができます。しかも、低学年と高学年に分けて、発達の段階に応じた鑑賞教室になるように配慮していただきました。

１１月４日（木）の公演開催がとても待ち遠しいです。

校長室だより

補助線を引く

算数の授業を参観すると、西っ子が問題図に、学び合いでの説明のために、補助線を描き加えている場面に遭遇する。実は、補助線を引くと、それまでは見えていなかったことが見えてくる。また、これまで獲得した既習事項も使えるようになる。例えば、台形の面積は、公式を忘れても、対角線で分けると、三角形の面積の公式だけで求めることができる。

たった一本の補助線を引くことが解決への道筋をひらいてくれる。「思考の補助線」を引くことで、一見無関係なものごとの間に脈絡がつき、そこに気付かなかった風景が見えてくる。ただ、やみくもに線を引くのではなく、その線によって新たな有力情報が生まれるかどうかを見極めて引くことが大切で、この方略を身に付けることが、図形学習の急所でもある。

野球やゴルフなど、スポーツの世界でも、ターゲットに対して『線』を描くように投げる、打つ「ライン出し」は必須。昔は、グラウンドに線を引き、よくピッチング練習をさせたものだった。

淳西小のふるさとキャリア教育でも、未来を見立てる補助線を引き、十年後、二十年後の未来像の描き方について、共有していきたいと思う。

情報

各コンクールで入賞した西っ子を紹介します。

○JA共済秋田県小・中学校交通安全ポスターコンクール

銅賞　６年　阿部　心彩

佳作　４年　長岡　光

○能代市創意工夫展

ＮＰＯ白神ねっと賞

「だいきょうりゅうのガリレオおんどけい」

１年　加藤　駿

☆入賞おめでとうございます。

PTA専門部

２７日（水）ＰＴＡ母親委員会のベルマーク作業及び会報編集委員会が行われます。参加の皆様、いつもありがとうございます。今後とも、よろしくお願いします。